

Drogger

SR001 赤外線発信器 取扱説明書

この度は Drogger 製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書をよくお読みになり正しく取り付けと設定を行ってください。本書中の警告や注意を守り、正しく安全にご使用ください。本書は紛失しないよう大切に保管してください。

本書では、正しく安全にご利用いただくための説明をします。具体的な取り付け例や、アプリの使い方などは以下のページからご覧ください。

<https://www.bizstation.jp/ja/drogger/?tab=support>

最新情報、取扱説明書、アプリのインストール、Android 選び、取り付け方法などをご覧ください。（*通信料はお客様負担となります）



製品概要

赤外線発信器と赤外線センサーを使うことで LAP タイムの計測を行うことができます。

コースにマグネットが埋設されていない場合や十分でない場合など、磁気 LAP センサーに代えて使用できます。



赤外線発信器は、赤外線がコースを横断する向きにコース脇に設置します。

本機は、内部の設定ジャンパーを変更することで 4 種類の信号パターンを発光できます。

安全上の注意事項 取り付けやご使用前に必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、取り付けとご使用は以下の注意事項を守って安全に行ってください。

マークの意味

 警告	人体に影響を及ぼしたり機器や財産に大きな損害を与える可能性があることを示しています。必ず守ってください。
 注意	機能停止を招いたり正しく動作しない可能性があることを示しています。十分注意してください。

警告

- コネクターの抜き差しは、必ず電源が入っていない状態で行ってください。
- 本製品のコネクターには指や異物を入れないでください。
- 本製品を分解したり改造しないでください。
- コネクターには当社で販売する電源ケーブル以外は接続しないでください。
- 設置の際はコース等の管理者の許可を得てから行ってください。

⚠️ 注意

- コネクターの取り外しは工具等を使用しないでください。必ず手でコネクタを掴んで行ってください。また、コネクタを取り外す際は、ケーブルを引っ張らないでください。
- コネクタは防水ですが、無理なケーブルの曲げ、オイル、薬品、経年劣化などによって防水性が損なわれることがあります。適時点検を行ってください。
- 5VUSB ケーブルコネクターの USB 側は防水対応ではありません。ご使用になるモバイルバッテリーと合わせて、防水対策を行ってください。
- 本体、ケーブルにアルコール、ガソリン、シンナー、オイル、溶剤などが付着した場合は速やかに拭き取ってください。
- 発信器と車両までの距離は最大 15~20m です。(周囲の赤外線量に影響されます。晴天時は赤外線量が多く、到達距離が短くなります。)
- 赤外線は可視光とほぼ同じように直進性があります。車両との間に光を遮るものが無い場所に設置してください。

発光パターン

発信器はただ単に赤外線を発光しているのではなく、ON/OFF を繰り返して特定の信号を乗せています。その信号のパターンによって本機の信号であるかを区別し、Android アプリの設定で指定されたもののみ LAP 計測の対象にしています。

また、信号パターンは発信器のメーカーによって異なります。本機はオリジナルの信号パターンだけでなく他社と同様なパターンでの発信も可能です。

使用方法

SU002 5VUSB ケーブルまたは SA001-1 12V ケーブルのいずれかを、電源コネクタに接続します。

5VUSB ケーブルの場合は USB コネクタをモバイルバッテリー等の USB コネクタに、12V ケーブルの場合は 12V バッテリーに接続(灰色: プラス端子、黒: マイナス端子)し、電源を供給します。

電源が供給されると、LED が点灯します。

背面のケーブルグランドはケーブル取り出し口の防水をしています。このネジがゆるんでいないか確認し、ゆるんでいたら手で軽く締めます。

出荷時はレンズ面に保護フィルムが貼られています。このフィルムは剥がしてお使いください。



コネクターの扱い方

コネクタは抜け防止のロックツメがあります。抜く際にはロックツメを摘まんで抜いてください。

コースへの設置

本機背面に M4 のタッピングネジ用の穴が 2 ケ所設けられています。タッピングネジと金具などを使用して三脚や台座に固定します。

コース脇に発光面から出る赤外線がコースを横切るような向きで設置します。(設置の際はコース管理者の許可を得てから行ってください。) また、光軸が車両のセンサーと同じ高さになるように向けます。

発光パターンの設定

本機は、内部の設定ジャンパーを変更することで 4 種類のパターンで発光できます。

設定名 (パターン名)	JP101	JP102
Drogger (出荷時設定)	0	0
Micron (AIM) *1	1	0
ez-Lap *2	0	1
常時 *3	1	1

*1 Micron は AIM 社の商品名です。

*2 ez-Lap はエスイーディー社の商品名です。

*3 常時は 38kHz で常に ON を発光しているパターンです。



1. 上面カバーを留めている、本体裏側の 4 本のネジを外します。
2. 上面カバーを外します。
3. 基板の JP101・JP102 に挿してあるジャンパーを抜き取ります。
4. JP101・JP102 それぞれ 3 本のピンが立っています。それぞれ中央のピンとそれ以外の 0 または 1 のピンの間に前記の表に従って設定したいパターンに合わせてジャンパーを差し込みます。

お手入れ

本体、ケーブルのお手入れは、薄めた中性洗剤を含ませたウェスで軽く拭いて汚れを落としてください。

トラブルシューティング

不具合内容	対処方法
LED が点灯しない	電源ケーブルの断線やコネクタの差込不良を確認します。 また、12V や 5V USB バッテリーなどの供給元に問題がないか確認します。
発光しているか確認する	赤外線は肉眼では見えませんが、カメラなどで撮影するとわずかに赤く映ります。発光面をデジタルカメラなどで撮影して、赤外線 LED が 6 個光っていれば正常です。

保証規定

製品の当社の責任保証期間は商品購入日から6カ月です。但し、センサーおよびケーブルは3カ月です。また、Android アプリは除きます。

正常な使用状態(本取扱説明書およびハードウェアマニュアルに従った使用状態)で故障した場合には、無償修理または代品との交換をさせていただきます。但し、お客様から当社への送料はお客様負担にてお願いいたします。

- 保証期間内であっても以下の場合には無償修理または交換をお受けすることはできません。
 - ご購入店およびお買い上げ年月日を証明するものが無い場合で、製造から6カ月以上経過している場合。
 - 使用上の誤り、他の機器からの影響による障害、改造による故障および損傷の場合。
 - 火災、落雷、異常電圧などによる故障および損傷の場合。
 - 消耗または摩耗、使用上の傷などによる故障および損傷の場合。
 - お客様のご要望による出張費用が発生する場合。
- 保証は日本国内においてのみ有効です。

SR001 赤外線発信器 仕様

項目	値
サイズ(W×D×H)(コネクタ部除く)	52×65×275mm
重量	53g
カラー・材質	ホワイト 耐候性 ABS 樹脂
電源	DC 8～14V または 5V USB 電源
動作電圧	DC5V
消費電流	40mA
保護回路	12V 電源逆接保護
防水・防塵	対応 (但し 5VUSB ケーブルの USB 部を除く)

免責事項

製品の使用、故障に伴う損害が生じた場合であっても、当社はその責任を負いません。当社が法律上お客様の責任を負うべき場合といえども、当社の責任は法律上許される範囲内で、お客様の製品購入代金の相当額をもって上限と致します。

製造販売元

ビズステーション株式会社 〒390-0831 長野県松本市井川城 3-1-5

TEL 0263-87-4699(9:00～18:00 月～金 祝日除く) FAX 0263-28-2966

<https://www.bizstation.jp/ja/drogger/>

(ご購入・修理・お問い合わせは上記 URL から行えます)

